

TRANBI

事業の未来とめぐり逢う

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2018年12月吉日

株式会社トランビ

国内最大の事業承継・M&A マーケット TRANBI(トランビ)の運営会社 富士信用金庫と事業承継問題の解決に向け業務提携が決定 静岡県を中心とした中小事業者様へ M&A による事業承継機会を提供

国内最大の事業承継・M&A マーケット「TRANBI(トランビ)」(URL: <https://www.tranbi.com>)を運営する株式会社トランビ(本社:東京都港区、代表取締役社長:高橋聡、以下「弊社」)は、富士信用金庫(本店:静岡県富士市、理事長:浅見祐司)と事業承継問題を抱える中小企業事業者様への事業承継支援サービスの提供について業務提携を開始致します。

現在、弊社では 100 社を超える金融機関及び M&A 仲介会社と業務を提携していますが、今後も金融機関及び M&A 仲介会社との提携を広げることで、後継者問題に揺れる中小企業の M&A による事業承継を促進し、国内経済・地域活性化に寄与する全国的なネットワークの構築を目指してまいります。



事業の未来とめぐり逢う

■業務提携の背景

富士信用金庫の中心的な営業エリアである静岡県において、帝国データバンクの行った 2017 年静岡県「休廃業・解散」動向調査によれば、静岡県内の企業の「休廃業・解散」件数は 733 件であり、「倒産」件数 260 件と比較すると約 2.8 倍になっています。

そして、「休廃業・解散」件数を業種別にみれば、「建設業」が 266 件と全体の 36.3%を占め、続いて「サービス業」(134 件、18.3%)、「小売業」(106 件、14.5%)となっており、また代表者の年齢別では 70 代が 35.4%、60 代が 34.3%と全体の 7 割を占め、企業代表者の高齢化が鮮明になっています。

人口減少や技術伝承など課題を抱える地域経済が今後持続的な成長を遂げるためにも、廃業により経済活動を止めてしまうのではなく、第三者への譲渡も含めた「事業承継」の重要性が一段と高まっています。

■業務提携の内容

今回の業務提携により、富士信用金庫は顧客に対して、「TRANBI」の全国ネットワークを活用したオンライン M&A による事業承継機会を提供し、後継者問題に悩む中小企業経営者への事業承継支援サービスの強化を予定。「TRANBI」のユーザー数は、11 月末時点で 17,929 社となっており、事業規模の大小に関わらず、全国から優良な承継先候補となる企業を提案することが可能になるとともに、「TRANBI」に掲載されている約 600 件の M&A 案件を買い手企業に対して提案することで、地元企業の M&A を活用した成長戦略の実現を支援していただけるものと考えています。

TRANBI

事業の未来とめぐり逢う

■富士信用金庫(<https://fuji-shinkin.jp/>)

【会社名】 富士信用金庫

【理事長】 浅見 祐司

【創業】 1953年4月

【事業内容】 静岡県富士市を中心に、富士宮市、沼津市、静岡市に22ヶ店舗を有する金融機関

■株式会社トランビ

【会社名】 株式会社トランビ

【代表取締役社長】 高橋 聡

【設立】 2016年4月

【事業内容】 M&Aプラットフォーム『TRANBI(トランビ)』の企画・運営、その他関連事業

■M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(<https://www.tranbi.com>)について

弊社は、現在大きな社会問題となっている事業承継問題に対して、オンライン M&A という手段を活用して解決すべく、国内最大の M&A プラットフォーム「TRANBI」を運営しています。「TRANBI」は、M&A の一連のプロセスで最もコストを要するとされる買い手候補を探すプロセスをインターネット上のオープンプラットフォームを活用することで、劇的に効率化できるサービスです。

2018年11月末時点の登録ユーザー数は17,929社、累計M&A案件数1,850件、累計マッチング数7,867件、平均買い手候補社数11社となっており、インターネットを活用した事業承継・M&Aプラットフォームとして日本で最も多くの中小企業に利用されているサービスとなっています。